



のへじ

議会だより



《愛宕公園 野辺地町の守るべき未来》

町の魅力いっぱいの写真（jpgデータ）をお待ちしています。
メール gikai@town.noheji.lg.jp



野辺地町
ホームページ
（野辺地町議会）



令和6年度決算は全会一致で認定

11通りのさまざまな本音と評価

3

百条委員会からの最終報告

百条委員会報告書が可決

4

町民の声を背に

一般質問という名の政策提案

6～11



令和7年第4回9月定例会が9月4日から12日までの9日間（本会議5日）の日程で開かれました。今回は、一般会計や特別会計の令和6年度決算において、議決した予算が趣旨と目的に従って、適正に効率的に執行され、どのように行政効果が発揮されたかを審議しました。

令和6年度決算の詳細は、「広報のへじ10月号」をご覧ください。

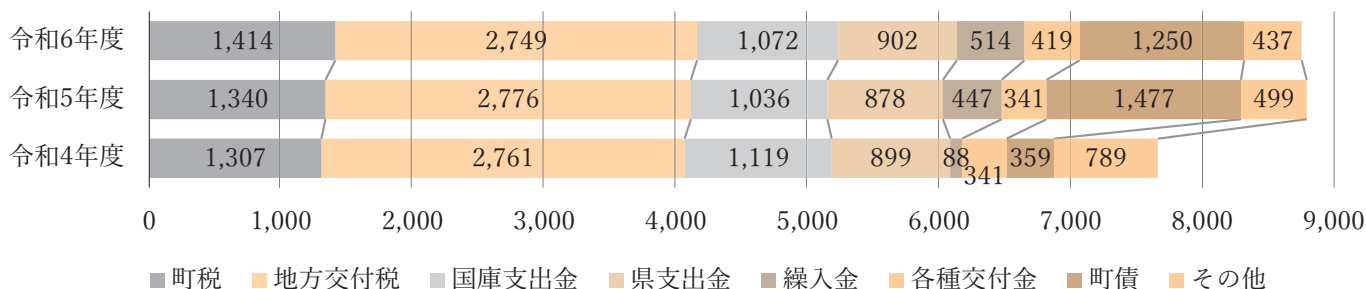
あわせて見たい



一般会計歳入歳出決算額の3か年推移

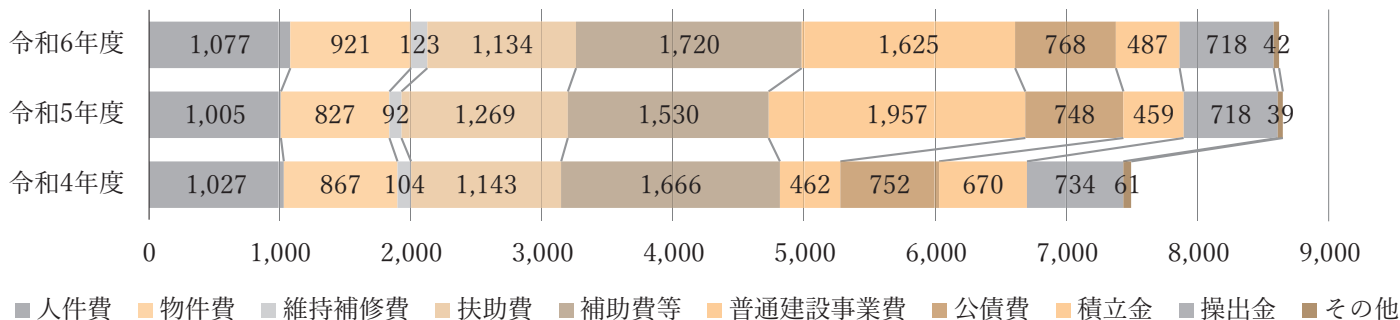
歳入

単位：百万円



歳出（性質別）

単位：百万円



歳入では繰入金と町債、歳出では普通建設事業費の大きな変動が見られます。これは、新庁舎建設事業による影響が最も大きいです。今後、20年かけて町債（借金）の償還（返済）を行います。

町債増えただけど大丈夫？

○健全化判断比率（比率が大きいほど財政運営は厳しい）

令和4年度 7・3 %
令和5年度 6・9 %
令和6年度 6・4 %

○将来負担比率（財政規模に対する負債の大きさ）

令和4年度 値なし
令和5年度 0・6 %
令和6年度 11・6 %

今後も要チェック!!

陳情

「高額療養費の自己負担引き上げの撤回を求める意見書」の提出を求める陳情（青森県社会保障推進協議会）

【賛成多数で採択】
反対 村中議員

反対討論（村中議員）

国に求めるべきは、撤回ではなく国民の声を聞きながらの慎重な議論である。

賛成討論（赤垣議員）

自己負担引き上げとあるので、この制度を撤回すべき。

漁業振興に向けた維持継続のための陳情（野辺地町漁業協同組合）

【全会一致で採択】

2件の陳情が採択され、要望のとおり意見書を地方自治法第99条の規定で関係機関に送付しています。



令和6年度決算は全会一致で認定だが..

11通りのさまざまな本音と評価

監査委員の意見

令和6年度の予算編成及び運営に当たっては、健全な財政運営を基本とし、厳しい財政環境にあることを十分認識しながら運営に努めており、第6次野辺地町まちづくり総合計画に掲げた6項目の基本目標に沿った施策の実現に努力している。

> ポイント

○実質収支は黒字だが、今後は、統合小学校新築事業に伴う普通建築費及び公債費の増加により、財源不足の状況が続くことが予想される。

○町税及び過年度分未収入額の収納率向上に努められたい。

○多額の不用額が生じているので、事務事業の執行管理の精度を高め、適当な時期に必要な減額補正を行うなど、適正な資金運用ができるよう努められたい。

決算に
賛成

90点

才気煥発な町政運営で財政に落ち着きが見られる。

財政
安定へ

戸澤
栄議員



令和6年度決算は、過去最大となった令和5年度に次ぐ規模。新庁舎建設事業などのインフラ整備、小学校改築工事設計費、物価高騰対策費、除排雪経費など事業費が増加していた。

決算に
賛成

85点

物価高騰対策等の施策を切れ目なく実施を！

財政
に注目！

古林
輝信議員



決算に
賛成

80点

防災対策が前進！現在想定されない災害にも対応する準備を。

防災
減災対策

横浜
睦成議員



決算に
賛成

85点

ホタテ養殖漁業者に対する支援の更なる充実を！

農水商工
施策充実を

中谷
謙一議員



決算に
賛成

90点

地域課題を調査して、町民と語り、解決に向けて協力する連携を。

防災施策
前進！

高沢
陽子議員



決算に
賛成

50点

町の活性化や一次産業にもっと注力を！

新庁舎
建設が

野坂
充議員



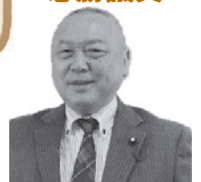
決算に
賛成

80点

基幹産業であるホタテ養殖を守る漁業振興施策に期待！

自主財源
確保を！

木戸
忠勝議員



決算に
賛成

80点

事業の検証から必要に応じた見直しを期待したい。

広報広聴
の強化を

大湊
敏行議員



決算に
賛成

90点

福祉向上へ必要とされる対策が多岐にわたるが、今後の政策に期待！

福祉の
発展を！

村中
玲子議員



決算に
賛成

50点

借金返済額が増加する中で多額の借入れで先行きが不安です。

財政
健全に

赤垣
義憲議員



決算に
賛成

60点

持続的な歳入確保のため、企業誘致、ふるさと納税に関する取組を。

企業誘致
を展開

五十嵐
勝弘議員





調査報告書
はこちら

百条委員会からの最終報告 (報告書が可決)

昨年12月に設置された百条委員会（入札談合等関与行為調査特別委員会）の報告書が今定例会で賛成多数で可決されました。

入札（※）において、落札業者が固定化されていると見受けられ、その応札価格が最低制限比較価格と同額又は極めて近い値であるため、

入札談合等関与行為の疑いがありました。が、町の事務執行に關して不正行為又は重大な不適切行為は認められませんでした。

百条委員会設置の経緯は、のへじ議会だより第190号（令和7年2月1日発行）に掲載しています。

調査結果の概要

最低制限比較価格 漏洩の有無

予定価格調書には、担当課が決裁に用いる参考資料と同一金額を記載。調査作成中の町長室への第三者の入室はなく、作成後は即座に封印している。

価格設定者である町長から漏洩の事実の確認されなかった。

業者指名審査会

審査会長に対して、第三者から特定の業者を加え、外すことの指示はない。

準町内業者の取扱いの基準が曖昧。
指名業者の固定化が見受けられる。

落札業者決定までの経緯

指名業者の選定について、町長に職員等からの相談はない。また、町長からの指示も確認されなかった。

入札価格の積算

指名業者の中でも最低制限比較価格と同額応札が可能か意見に相違がある。

別の業者から威力行為を受けたと業者の証言があったが、事実確認の方法はない。

指摘と問題点

野辺地町工事等競争入札参加資格選定規程第9条の準町内業者等の指名運用基準によれば、町内業者のみで入札執行は可能と見受けられる。

調査案件以外にも同種工事の入札の指名業者が固定化されていることから、容易に指名業者を推測でき、談合を助長することが懸念される。規程等以外の指名業者選定に関する詳細なマニュアルが存在せず、申し合わせで行い、事務の形骸化が見受けられた。

調査終了に当たっての要望

町内業者育成を前提に、適正かつ公正で、透明性を確保し、規程の遵守を求める。
入札談合の排除や未然防止を徹底するため、入札制度の見直しや町職員へのコンプライアンス研修に取り組むものとする。

討論

反対 大湊議員

適切な調査を行っておらず、報告書にも問題がある。議会の意思にすべきではなく、委員会の意思に留めるべき。

賛成 野坂議員

十分調査した上での報告書である。

※△調査対象とした入札案件▽

- 1 令和5年度工事第13号
烏帽子岳線（A）舗装補修（第3期）工事
- 2 令和6年度工事第7号
枇杷野松ノ木線道路改良（第1期）工事
- 3 令和6年度工事第18号
烏帽子岳線（A）舗装補修（第4期）工事

聴く！見る！考える！つなげる！議会
“町民”の声をひろいあげます！

一般質問で政策提案 町民の声を背に

町のさまざまな課題等について、町に方針等を聞くのが「一般質問」。9月定例会では6名の議員が登壇し、町政への質問や提言を行いました。ここでは、ダイジェスト版でお知らせしています。

詳細は会議録をご覧ください。
(1月上旬調製完了予定)



支え合い切れ目のない保健福祉		
養育医療費の徴収金	村	中
R S ウイルス感染症	村	中
工夫と連携の地域産業		
旧有戸小学校の利活用	木	戸
ホタテの食害	村	中
誰もが学べる教育		
町立体育館の環境整備	高	沢
国スポ・ハンドボール競技のPR	村	中
住み続けたくなる生活環境		
公共交通の実証実験	大	湊
屋内避難所の整備	木	戸
除雪体制の見直し	木	戸
活用して保全する環境		
リチウムイオン電池の回収	高	沢
風力発電の騒音検証	高	沢
メリハリのある行財政		
一部事務組合における説明責任の確保	大	湊
PRキャラクターの見直しと広報戦略	大	湊
政策課題に関するアンケート	中	谷
ふるさと納税寄附額	中	谷
一部事務組合構成町村としての役割と財源	赤	垣

To Be Continued..

忙しい
皆さまに

ほぼ一瞬でわかる
審議議案と賛否

令和7年第4回9月定例会

報告	
物損事故に係る損害賠償についての和解	—
令和6年度一般会計継続費精算報告	
野辺地町土地開発公社清算報告	
令和6年度野辺地町観光協会事業報告及び決算	
令和6年度決算	
一般会計	認定
国民健康保険事業特別会計	
後期高齢者医療特別会計	
介護保険事業特別会計	
下水道事業特別会計	
水道事業特別会計	
補正予算	
一般会計補正予算（第4号） 2億760万円増 総額79億7600万円 主に前年度繰越金に伴う財政調整基金への積立。	全員賛成可決
国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） 6821万円余り増 総額15億5666万円余り 主に前年度繰越金によるもの。	
後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 631万円増 総額2億1708万円余り 主に前年度繰越金によるもの。	
介護保険事業特別会計補正予算（第2号） 7734万円余り増 総額18億2666万円余り 主に前年度繰越金によるもの。	
水道事業特別会計補正予算（第2号） 収益的収入及び支出1500万円増 予定額2億8500万円 料金改定によるもの。	
条例改正	
犯罪被害者等支援条例の制定 町民が安心して暮らせる社会の実現を目指すもの。	全員賛成可決
その他	
北部上北三町村国土強靱化地域計画共同策定の協定 大規模災害に対応するため、横浜町、六ヶ所村、野辺地町で計画を共同策定するもの。	全員賛成可決
小・中学校学習用コンピュータ等（iPad）の取得 取得価格 4654万円余り 相手方 ㈱ビジネスサービス	
避難所用資機材等の取得 取得価格 899万円余り 相手方 ㈹いさみや	
避難所用備品等の取得 取得価格 6413万円 相手方 ㈹城栄産業青森営業所	
議会（委員会）	
入札談合等関与行為に関する調査の報告 百条委員会の調査終了に伴い、報告されたもの。 （賛成）横浜議員、高沢議員、木戸議員、古林議員、 中谷議員、野坂議員、赤垣議員 （反対）村中議員、五十嵐議員、戸澤議員、大湊議員	賛成多数可決
ホタテ母貝確保対策の支援を求める意見書 提出：建設産業保健衛生常任委員会 陳情の採択を受けて、意見書を関係機関に送付する。	全員賛成可決
高額療養費の自己負担引き上げの撤回を求める意見書 提出：総務常任委員会 陳情の採択を受けて、意見書を関係機関に送付する。	



組合への負担金は妥当か

組合議会で議論されるもの（町長）

問 当町の財政状況は、類似団体と比べ歳出に占める一部事務組合負担金の割合が大きい。負担金が妥当なものか。組合事業の成果をどう評価しているのか。経費削減等の要請をどのように行っているのか。

町長 一部事務組合議会において議論されるべきものである。住民への周知についても、各町村での広報を行っているものの、一義的には組合の議会及びその議員の方々の果たすべき役割である。



移動手段拡充に向けた実証実験を

計画を策定した上で対策を講じる（町長）

問 町民の公共交通に対する関心度を高めるため、民間事業者による町内巡回バスと連携し、多くの公共施設を巡回対象とすることや、スクールバスの通学時間帯以外の活用について実証実験を行っている。

町長 まずは、地域公共交通計画を策定し、その計画に沿って国庫補助を活用しながら実証実験を行う方が、結果として効率的かつスピーディーに対策を講じることができると考えている。



PRキャラクターの刷新を 広報活動の幅を広げる（町長）

病院・消防・ごみ・斎場は、野辺地町も含む北部上北広域事務組合が担っています。

町がどう考えているか。説明責任を果たしてくれないのか。とても残念です。



とおみなと としゆき
大湊 敏行 議員

問 当町のPRキャラクターである「じゅの」の刷新や、国指定重要文化財「縄文くらら」、野辺地高校家庭クラブ制作の「野辺地のめじゃーず」など、新キャラクターの活用拡大を検討しては。

町長 「じゅの」については、新規衣装の制作や、イラストのバリエーション等も増やし、広報活動の幅を広げていく。

「縄文くらら」は引き続き中学校と連

携した情報発信に努め、野辺地高校家庭クラブ制作の「野辺地のめじゃーず」は、必要に応じ協議する。



屋内避難所の整備を

検討を進める（町長）

問 屋内避難所に指定される木明地区農作業管理休養施設は、夏季の避難所生活が

困難と考えられるが

町長 施設の設備は十分ではないが、冷房設備は今年度、スポートクーラーを購入する。

駐車場は3台分の

駐車スペースしかない、近隣住民の協力をいただき対応している現状なので、駐車スペースの確保について検討を進めていきたい。



旧有戸小の有効活用を

現時点では考えていない（町長）

問 旧有戸小学校を有効活用すべきでは

町長 現在は、行政

メモリアルセンターとして転用し、地域コミュニティの場、郷土の埋蔵発掘品及び行政書類の保管場所としている。

他の用途への転用

に当たっては、相應の修繕や改修費用が見込まれる。

メモリアルスペース等を除く全ての場所を郷土の埋蔵発掘品及び行政書類の保管に使用しているため、移動には別の施設が必要となる。

現在の活用方法以外は、現時点で考えていない。



除雪に対する協力体制を

業者等の意見を伺い調整する（町長）

問 除雪業者に対する協力体制の見直しが必要と感じているが。

町長 除雪業者へアンケート調査を実施しているが、昨年度の路線をベースに、業者等の意見を伺いながら、無理や無駄がないよう調整していきたい。



野辺地町の基幹産業であるホタテ養殖を守りたい！

旧有戸小学校を有効活用して、陸上養殖で高水温被害やタイの食害を防げるのではないかと思います。



きどただかつ
木戸 忠勝 議員



消費税減税反対の理由は

社会保障費等に充当しているため（町長）

問 新聞社の政策課題等に関するアンケートで、町長は物価高騰対策として論点となる消費税減税に反対を表明した。国の制度運用との整合性に欠くのでは。

町長 「消費税の使途は、主に年金、医療及び介護の社会保障給付並びに、少子化に対処するための施策に要する経費に充てるものとする。」とされている。当町にも交付される地方消費税を原資とした地方消費税交付金も、主にその使途の事業へ充当していることから、このような回答を行った。



ふるさと納税増に向けた取組は

情報発信の強化と仕組みの再構築を（町長）

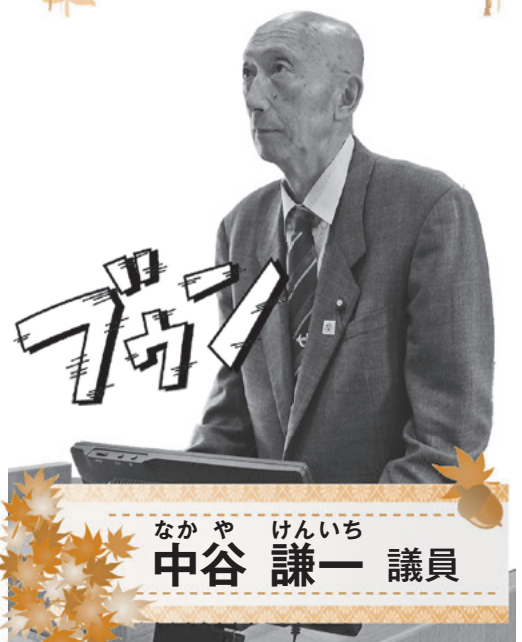
問 2024年度における野辺地町のふるさと納税寄附額は、県内最下位となった。しかも前年度よりも減収となっている。今後の寄附額増に向けた施策は。

町長 これまで、参加事業者の拡大や返礼品の充実、ポータルサイト掲載先の拡充、更に返礼品写真の刷新など取組を進めてきた。しかし、主力返礼品であるホタテの供給減少などの要因により、十分な成果に結びつかなかった。

今後、庁内にふるさと納税に関するプロジェクトチームを立ち上げ、ポータルサイトを活用した情報発信の強化を図るとともに、多くの方々に共感いただけるよう、寄附の使い道を明確に打ち出す仕組みの再構築にも取り組む。そして、地元の中小事業者との連携を一層深め、ふるさと納税を通じた地域産業の振興にもつなげていきたい。



消費税減税を必要としない町長の考え方と、ふるさと納税の県内最下位に対する町の取組をたどりました。





組合事業に対する町の財源確保は

組合議会で審議されるもの（町長）

問 北部上北広域事務組合（以下「組合」という。）の施設について、改修や更新などについて組合の方向性を把握し、更新等に充てるための財源確保を検討すべきでは。

組合の公共施設等 総合管理計画によれば、公立野辺地病院は施設の更新を視野に検討すると記述されている。更新することになれば、野辺地町へも費用負担が求められることから、それに備えて財源の確保を検討する必要があると思うが。



町長 組合からは「病院は建て替えが必要であるとの認識を持っているが、早急に進めるところまでには至っていない」旨の考えを聞いている。

問 クリーンペアはまなすについて、6月に発生した火災の影響を鑑みれば、早急に改修あるいは更新を検討しなければならぬ状況にあると認識している。これにも多額の費用を要するものと思われるが、財源確保をどのように考えているか。

町長 クリーンペアはまなすの修繕について、組合からは「火災保険収入の対象外部分を町村による起債や特別交付税で措置できないか」との検討を依頼されている。

町施設だけではなく、事務組合施設の更新も考慮した財政運営を！



あかがき よしのり
赤垣 義憲 議員





リチウムイオン電池の回収を

適正処理に向けた対策を検討（町長）

問 町がりチウムイオン電池を回収することで火災事故が減少すると考えられるが。

担当課で直接受け取り、一時保管する対応を行っている。

この対応は、適正処理に向けた具体的な対策が決定するまで続けていきたい。

町長 町民から問い合わせのあったモバイルバッテリーなどについては、火災の未然防止策として、



風力発電の騒音対策の検証を

管理事業者へ照会する（町長）



問 柴崎健康レクリエーション施設のキャンプ場利用者から騒音の苦情が出ているが。

で、メンテナンスや調整を行っているが、経年によって音を発するようになった可能性もある。騒音などの情報提供は、随時、管理事業者へ照会するので、お知らせいただきたい。

町長 付近に住民がいないので、騒音や健康被害について検証を行ったことはない。

管理事業者におい

体育館の環境整備を

適正な管理運営を継続する（町長）

町民生活に関わる重要なことです。町の迅速な対応に期待します。

ざわ ざわ...
ざわ ざわ...
ざわ ざわ...



たかさわ ようこ
高沢 陽子 議員

問 町立体育館の現状を点検し、早急な改善が必要では。

町長 駐車場については、車両の往来に支障をきたさないよう、舗装修繕で対応しているが、全面改良も検討していかないと考えている。常に点検整備を行い、適正な管理運営と維持補修等を継続する。





国スポの準備と広報は

魅力あふれる大会を目指す（町長）

問 来年、青森県で国民スポーツ大会が開催され、当町は少年男子のハンドボール競技会場であるが、開催準備の進捗は。

町長 令和6年12月に実行委員会を設立し、広報啓発、大会運営準備、関係機関や団体との連絡調整、

先催県の調査及び研究を行っている。

カウンタダウンボード、のぼり旗、懸垂幕などを年内に設置予定である。また、会場配置図や仮設物の配置計画など、

そこから来場者の交通、輸送、歓迎、おもてなしにつながる

レイアウトなどの動線、ゾーニングの調整を図っている。

会場地周辺道路の拡幅・改良工事も進めている。

迅速かつ具体的な支援を

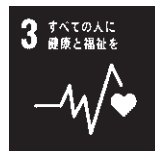
引き続き支援策の検討を進める（町長）

問 当町の養殖ホタテガイがタイの被害により壊滅的な被害を受けた。産業の存続のため迅速かつ具体的な支援を。

町長 災害と言っても過言ではない状況である。町漁協の要望を

受け、稚貝確保対策として、ホタテ採苗器作製に係る支援を、中間育成施設に係る経費も対象とし、補助率と補助額の上限を引き上げるとともに、ぢまきホタテ稚貝放流に対しても引き続き支援を継続

している。陸奥湾内の各漁協から稚貝の提供を受け、当町の漁業者の稚貝と、ぢまき放流する稚貝も確保できるものと期待するが、引き続き支援策の検討を進める。



子育て世帯の負担軽減を

事務処理方法を改める（町長）

問 未熟児養育医療制度には徴収金が発生する場合があり、支払後、こども医療費助成制度を申請すると返金されるが、その立替が子育て世帯に大きな負担となっている。運用を見直すことはできないか。

町長 この制度は、身体が発育が未熟なまま生まれ、入院

養育を必要とする乳児に対して、健康保険適用の医療に係る自己負担分を公費負担するが、市町村民税額に応じ徴収金を町に納めるものである。

事務処理を改め、10月を目途に子ども医療費助成制度から直接徴収金へ充当し、保護者が立替不要な運用に変更したい。



あおもり国スポは、昭和52年のあすなろ国体以来、49年ぶりとなります。野辺地町の伝統であるハンドボール競技を更に普及できるよう、町全体で盛り上げたいです！



むらなか あきこ
村中 玲子 議員

町の課題を調査・研究しています

野辺地町議会では、2つの常任委員会を設置しています。議員は、「総務」「建設産業保健衛生」のどちらかの常任委員会に所属することになっています。

常任委員会は、町の課題や施策、事業について、所管の調査を行っています。

特別委員会は、町政以外にも特定の案件について、調査を行い、目的が達成されると調査終了となります。

これら委員会は、少人数で構成され、足取りも軽やかに調査研究することができます。



過去の現地調査の様子



学校給食不自由なく

物価等高騰による学校給食の対応について、説明を受けました。米飯、牛乳の物価は上昇しているものの、汁物、主菜、副菜で調整し、給食費単価を上げないよう取り組んでいます。なお、県の学校給食無償化に係る交付金は物価高騰対策分が増額されているとのことです。学校給食共同調理場では、残食量が多いことから、聞き取りを行い、食べ切れる量を提供しています。

総務常任委員会

委員長 五十嵐 勝弘

ホタテ産業の維持継続を

養殖ホタテのタイによる食害被害の対応については、現在検討中で国、県の動向に追従して支援する予定です。

町漁協の報告によると、食害と高水温の被害の比較として、令和6年度高水温被害額は8500万円、食害被害額は2億6000万円になるとのことです。

建設産業保健衛生常任委員会

委員長 木戸 忠勝

議会ハラスメント防止条例制定を

委員会で協議し、議会ハラスメント条例（案）の骨子がまとまったので、次の定例会で提案する予定です。現在、運用方針を整理しています。

議員が町民全体の代表者として、その倫理性を常に自覚し、ハラスメントが個人の尊厳を不当に傷つけ、人権侵害に当たることを認識し、ハラスメントの根絶及び防止に努めることを活動理念とします。

ハラスメント対策特別委員会

委員長 村中 玲子

開かれた議会を

積極的な情報の公開と共有、政策活動への多様な町民参加の推進を図るとともに、議会傍聴者の利便性を確保するために議会インターネット中継の導入を検討しています。

実施に向けての計画化、議会運営の在り方などを調査しています。

議会改革検討特別委員会

委員長 赤垣 義憲



～未来に向かって自らを、議会を振り返る～

ハラスメント対策特別委員会からの要望で、実施した研修会。早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員でもあり、全国各地の地方議会の議会改革アドバイザーを務める岩崎弘宜氏を講師にお迎えしました。

議会はハラスメントが発生しやすい環境であり、議員は常に住民の眼を意識し、持ち続けることが重要となります。



議員は何してる？ 議員の活動



17日	12日	11日	10日	5日	4日	2日	9月		29日	28日	19日	8日	5日	4日	1日	8月		25日	24日	22日	18日	16日	10日	9日	7月	
広報委員会	定例会（議案等審議）	定例会（決算審議）	定例会（決算審議）	定例会（一般質問）	定例会（提案理由、委員会報告）	入札談合等関与行為調査特別委員会			議会運営委員会	ハラスメント対策特別委員会	入札談合等関与行為調査特別委員会	入札談合等関与行為調査特別委員会	建設産業保健衛生常任委員会	総務常任委員会	入札談合等関与行為調査特別委員会			町議会議員ハラスメント防止研修	入札談合等関与行為調査特別委員会	広報委員会	議会改革検討特別委員会	郡町村議会議長会定例会	入札談合等関与行為調査特別委員会	県下町村議会議員研修会	広報委員会	



広報キッズモデル 初撮影にトライ

議会では、町民から親しまれる広報紙を推進することで、興味を抱いていただき、町政への参画や議会への関心の深化を目指しています。第1号として応募してくれた「はなちゃん」！緊張をほぐすため、お菓子片手に撮影に協力いただきました。

随時、広報キッズを待っています。
お気軽にご応募ください。



応募はこちら



いっぱい のへじ愛
あったらどうだろ この町に

（気球で
陸奥湾横断）

とある声なき声

（60代男性）

野辺地町からむつ市までを気球で横断はどうでしょうか？オーシャンビューは青森県特有の地形と藍の海のコントラスト。空の絶景パノラマに映る地平線の先にあるもの。夕陽が目頭を熱くする。



12月定例会の予定

- 12月3日(水) 提案理由説明
- 12月4日(木) 一般質問
- 12月5日(金) 議案等審議

※いずれも午前9時30分からです。
日程は変更になる場合があります。

New 読者アンケート

議会だよりについて、
皆さまのご意見・ご感想
をお寄せください。
よりよい紙面をつくって
いくためにアンケートに
ご協力お願いします。



アンケート
フォーム

広報委員会

委員長 横浜 睦成
副委員長 大湊 敏行
委員 木戸 忠勝
村中 玲子
五十嵐 勝弘
赤垣 義憲

「『議会だより』は「作ること」が目的ではなく、「伝わること」が何より大切だと考えています。今後の紙面づくりに活かすため、皆様からのご意見・感想を心よりお待ちしております。」
（大湊）

町民の皆さまこんにちは。今回は広報モデルさん初登場の『議会だより』となりました。ご協力いただいたモデルさんご家族の皆さまに、心より感謝申し上げます。これからも、皆さまから更に親しまれる広報紙を目指し、創意工夫を重ねていきたいと思えます。二人目、三人目のモデルさんも募集中です。ご応募をお待ちしております。

編集後記